

北海道開発局長記者会見資料
平成30年4月18日

昨冬の暴風雪・大雪対応等のまとめ ～立ち往生の予防と早期解消に向けて～



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



北海道開発局ホームページへはこちらから。



昨冬の暴風雪・大雪等の対応

1. 気象概況

- 降雪量・積雪量は地域差が大きく、積雪深が平年を上回る地域が多かった。幌加内町では最深積雪(324cm)が北海道記録を更新し、函館地方では累積降雪量が観測史上最大(510cm)となった。
- 低気圧の影響により記録的な大雪や暴風雪、高温による大雨や融雪が発生した。

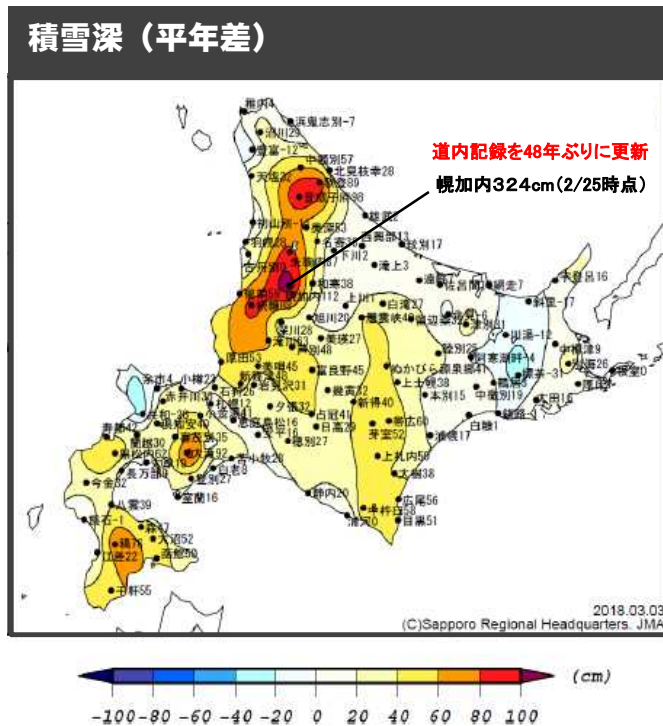


図1: 積雪深の平年差分布図(平成30年3月3日9時時点)
出典: 札幌管区気象台HPより

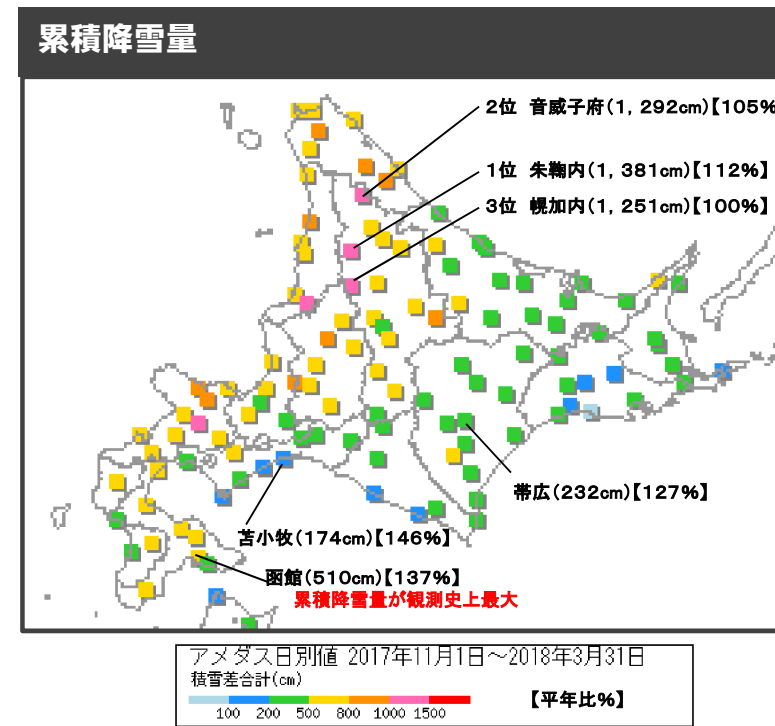


図2: 累積降雪量(H29年11月1日~H30年3月31日)
出典: 札幌管区気象台提供資料

昨冬の主な暴風雪・大雪等

- H29年12月25日~27日 暴風及び暴風雪、高波、大雪
- H30年2月17日~18日 暴風雪と高波及び大雪
- H30年3月1日~2日 暴風雪と大雪
- H30年3月8日~9日 大雨と融雪

昨冬の暴風雪・大雪等の対応

2. 北海道開発局の地域支援

除雪機械の地方公共団体への貸与

- 大雪により災害対策本部を設置した道内3市町村に対して、除雪機械を無償貸与した。

滝川市

- 除雪グレーダー（4.0m級） 1台
- ロータリー除雪車（2.6m級） 1台
- 除雪ドーザー（13t級） 1台
- 貸与期間：平成30年2月15日～16日（夜間1日間）

江差町

- ロータリー除雪車（2.2m級） 1台
- 除雪ドーザー（13t級） 1台
- 貸与期間：平成30年2月18日（昼間1日間）

島牧村

- ロータリー除雪車（2.2m級） 1台
- 貸与期間：平成30年2月13日～19日（昼間4日間）



写真：貸与機械による排雪状況（滝川市）



写真：貸与機械による排雪状況（島牧村）

リエゾン（災害対策現地情報連絡員）派遣

- 迅速かつ円滑な災害対応を行うため、職員を地方公共団体へ派遣し、災害情報の収集や当局所管施設の被災情報の提供等、災害時の地方公共団体への応援・支援に関する連絡調整を行った。
- 平成29年11月～平成30年3月までに、のべ90人・日を28市町村・（総合）振興局へ派遣した。
- 一日当たりの派遣人数は、3月2日が最大で17箇所へ34人を派遣した。

派遣先	派遣月日										合計	
	11月		2月			3月						
	11	12	15	17	18	1	2	3	9	10		
小平町	2	2										4
羽幌町	2	2										4
初山別村	2	2										4
滝川市			2									2
羅臼町				2	2							4
根室市					2							2
檜山振興局							2					2
上川総合振興局						2	2	2				6
南富良野町						2	2	2				6
伊達市						2	2					4
えりも町						2	2					4
羅臼町							2					2
十勝総合振興局						2	2					4
帯広市						2	2					4
鹿追町							2					2
留萌振興局							2					2
留萌市							2					2
増毛町							2					2
小平町							2					2
苫前町							2					2
羽幌町							2					2
初山別村							2	2				4
遠別町							2	2				4
むかわ町									2			2
羅臼町								2	2			4
標茶町								2	2			4
弟子屈町								2	2			4
足寄町									2			2
	6	6	2	2	4	12	34	8	10	6		90

昨冬の暴風雪・大雪等の対応

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

3. 昨冬の悪天候による国道への主な影響

- 昨冬中もっとも国道の通行止め規模が大きかったのは、暴風雪と大雪により「人命に関わるような暴風雪や大雪となる可能性がある」と予報され、実際に「数年に一度の猛吹雪」が発生した3月1日から3月2日の悪天候であった。
- 3月1日から4日にかけての国道の通行止めは、のべ26路線45区間、約944kmが通行止めとなり、スタック車両や故障車等を原因とする立ち往生が発生。

平成29年12月25日からの「暴風及び暴風雪、高波、大雪」

- 国道の通行止め
のべ10路線13区間 約300kmが通行止め
- 主な通行止め要因
吹雪による視程障害のため、越波のおそれ
- 主な道路被害
特になし



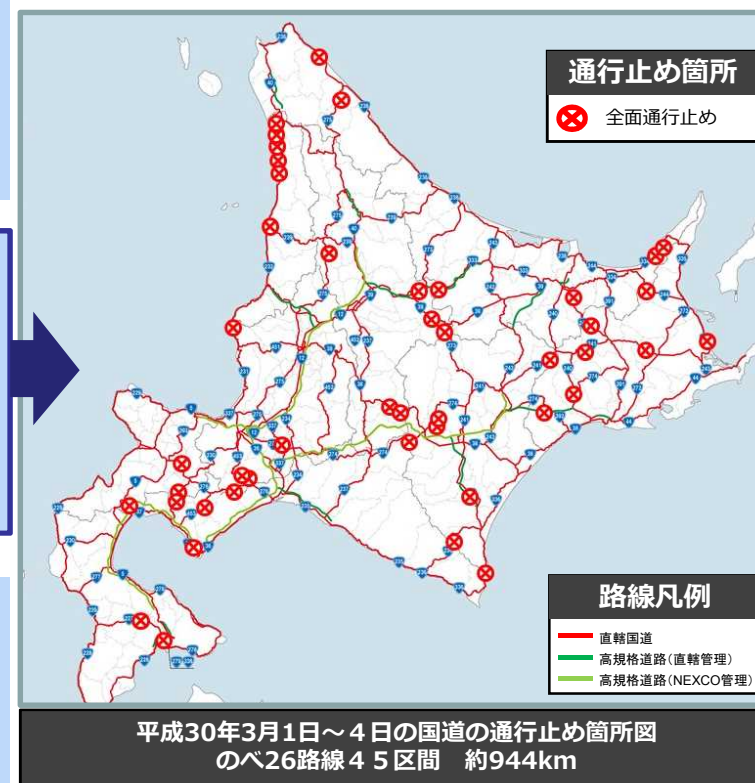
平成30年3月1日からの「暴風雪と大雪」

- 国道の通行止め
のべ26路線45区間 約944kmが通行止め
- 主な通行止め要因
吹雪により視程障害のため、大雪、雪崩のおそれ等
- 主な道路被害
スタック車両や故障車を原因とする立ち往生の発生



平成30年3月8日からの「大雪と融雪」

- 国道の通行止め
のべ23路線31区間 約645kmが通行止め
- 主な通行止め要因
雪崩のおそれ、雪崩、路面冠水
- 主な道路被害
国道236号野塚トンネル広尾側坑口の大規模雪崩



昨冬の暴風雪・大雪等の対応

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

4. 3月1日から2日にかけての暴風雪と大雪への対応（現地対応）

- スタック車両や故障車等を原因とする立ち往生が発生したが、速やかに通行止めができるよう準備していたことから、立ち往生規模の拡大を最小限にとどめ、車両の救助や集中的な除雪により、概ね数時間で立ち往生は解消。
- この間、滞留車両の乗員の安否確認や食料や燃料の準備や配布を行い、人命を守る取り組みを実施。



昨冬の暴風雪・大雪等の対応

4. 3月1日から2日にかけての暴風雪と大雪への対応（情報発信：継続）1/2

■ 通行止め情報等の情報提供

- ・コミュニティFMでの情報提供
- ・コンビニやガソリンスタンド等に道路管理者からの道路情報提供
- ・WEBサイトで通行止め情報（国道・道道）、道路画像情報、気象情報の提供 URL: <http://info-road.hkd.mlit.go.jp/>

「北海道地区 道路情報」

全道国道の道路画像を閲覧可能

主要峠(国道)の道路画像と気象情報等を閲覧可能

- ・国道の通行規制情報や、災害情報をSNS（Twitter, Facebook）で情報提供。アカウント：「国土交通省北海道開発局道路情報」



https://twitter.com/hkd_mlit_road



<https://www.facebook.com/hkd.mlit.road/>



- ・吹雪の視界情報等の情報を集約した情報提供サイト。

▶視界情報 ▶吹雪の投稿情報
 ▶気象警報・注意報 ▶通行止め情報
 ▶メール配信サービス

●下記の語句で検索したく、次のURLをご入力下さい。

PC版

吹雪視界

URL <http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm>

スマートフォン版 ケータイ版

URL <http://northern-road.jp/navi/touge/sp/fubuki.htm> URL <http://n-rd.jp/>

昨冬の暴風雪・大雪等の対応

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

4. 3月1日から2日にかけての暴風雪と大雪への対応（情報発信：継続）1/2

■ 気象台と連携した緊急発表

- ・数年に一度の猛吹雪や記録的な大雪などの悪天候が予想される場合に、北海道開発局と札幌管区気象台が連携し、暴風雪や大雪等に対する注意喚起として、最新の気象情報や、立ち往生時の注意点等を緊急的に報道発表。
- ・平成30年2月3日と2月28日の2回緊急発表を実施。

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

平成30年2月28日
北海道開発局
札幌管区気象台

暴風雪と大雪に対する緊急発表

～最新の気象情報・道路情報を事前に確認し、万全な備えを～

北海道地方では、明日3月1日昼前から2日にかけて、見通しが全くきかない猛ぶきや大きな吹きだまり、大雪により、車両の立ち往生に警戒が必要です。最新の気象情報や道路情報等を確認していただき、不要不急の外出は避けていただくとともに、万全な備えをお願いします。

札幌管区気象台では、「暴風雪と高波及び大雪に関する北海道地方気象情報」を発表し、別紙1のとおり、暴風雪や大雪などに対する警戒を呼びかけています。

北海道開発局では、今後の悪天候に備え、十分な除雪体制を構築しておりますが、過去に別紙2の様な立ち往生車両が発生していることから、早い段階で通行止めを行う場合がございます。なお、立ち往生車両が発生した場合、別紙3のとおり、緊急通行車両の通行確保を目的とした、立ち往生車両等の移動を行う場合がありますので、予めご了承願います。

また、「ぶきによる視程障害や吹きだまり、大雪」による交通障害が発生するおそれもありますので、最新の道路情報や気象情報（別紙4参照）を十分に確認していただき、不要不急の外出は避けていただくとともに、万全の備え（別紙5参照）をお願いします。

<最新の気象情報や道路情報は、こちらを御覧ください>
気象情報：<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>
道路情報：<http://info-road.hdb.hkd.mit.go.jp/>

今後の気象の見通し（別紙1）

北海道開発局
札幌管区気象台

○北海道地方では、明日3月1日昼前から2日にかけて、見通しが全くきかない猛ぶきや大きな吹きだまり、大雪により、車両の立ち往生に警戒が必要です。

○最新の気象情報や道路情報等を確認していただき、不要不急の外出は避けていただくとともに、万全な備えをお願いします。

地域 / 時間	28日	3月1日	3月2日
日本海側	暴風雪警戒期間	暴風雪警戒期間	暴風雪警戒期間
太平洋側	暴風雪警戒期間	暴風雪警戒期間	暴風雪警戒期間
ホーソック側	暴風雪警戒期間	暴風雪警戒期間	暴風雪警戒期間

凡例：● 暴風雪警戒期間
■ 大雪警戒期間

<風の予想> 28日14時現在
3月1日の最大風速(最大瞬間風速) 東のち西の風

日本海側
海上 25メートル(35メートル)
陸上 23メートル(35メートル)

太平洋側、オホーツク海側
海上 25メートル(35メートル)
陸上 20メートル(35メートル)

非常に強い風は2日にかけて続き、みです。

最新の詳細な気象情報は、気象庁HDB
(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)をご覧ください。

【気象概況】
・3月1日は、低気圧が急速に発達しながら北海道に接近し、3月2日にかけてオホーツク海に進む見込みです。
・北海道地方では、3月1日から2日にかけて、雪を伴った風が非常に強くなり、全道的に暴風雪となる可能性があります。
・太平洋側を中心に湿った重い雪が降り、大雪となる見込みです。
・大雪や猛ぶき、吹きだまりによる交通障害、暴風、高波、高潮に警戒が必要です。
【天気図など】

道路管理者からのお願い（別紙5）

北海道開発局
札幌管区気象台

○今冬は全国的に「立ち往生」が発生しております。事前の備えと、万が一立ち往生した場合の対処についてのお願いです。

○今後の悪天候に備え、十分な除雪体制を構築しておりますが、道路の通行の安全確保ができない場合等においては、道路の通行止めを行う場合があります。

○安全走行が困難な場合は、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニ」等で、天候回復を待ちいただけますよう、お願いします。

【暴風雪等への備えと対応】

外出の際は車内に以下の備えを

- トイレットペーパー
- 食料
- 防寒着
- 毛布
- ホイールチェーン
- スコップ
- 雪かき棒
- タイヤチェーン
- ホイールブロック

※上記は備えの一例であり、天候等に合わせた万全な備えをお願いします。

立ち往生し救助を求めるときは

- 立ち往生してしまった場合は、ハザードランプ点灯や停止表示板等により、停車していることが他の車や周囲にわかるように表示。
- 道路管理者や警察・消防等に救助を求める場合は、出来るだけ位置を正確に伝える。
※国道での位置は、道路脇の1km置きに設置された標識を確認。

立ち往生して車内で救助を待っているときは

- 車で走行中に立ち往生してしまい車内で救助を待つときは、低体温症や凍傷、排気ガスによる一酸化炭素中毒にならないように十分注意が必要です。

！ 原則エンジン停止
燃料の燃焼中の燃焼をなくすにはエンジンを止めることが大切です。防雪靴や毛布、防寒着など「防寒」の備えも忘れずお持ちください。

！ 一酸化炭素中毒の危険性
車が雪に埋もれたときにエンジンをかけると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性があります。埋もれる深さが10cmと危険です。

！ エンジンをかけるときは
防寒等でやむを得ずエンジンがかかる際には、排気管出口を確実に大気へ開放し、道路の凍結や雪による凍結による再凍結に注意しましょう。

※窓を開けていても風向や窓の開度等の条件によっては、一酸化炭素中毒の危険性があります。

昨冬の暴風雪・大雪等の対応



5. 3月1日から2日にかけての暴風雪と大雪への対応 (新規)

○従来、ツイッターとフェイスブックで、国道の通行止め情報を配信しているが、3月1日から2日にかけての暴風雪と大雪では、外出を控える呼びかけや、立ち往生発生状況、緊急車両等を先導する情報等を追加で発信。

- ・追加的に発信した情報は、従来の通行止め情報に比べ最大で10倍の閲覧数を記録

従来の通行止め情報 約2千件 (H26~H29) ⇨ 数年に一度の猛吹雪に係る緊急発表の呼びかけ 約2万件

- ・3月2日のツイッターの閲覧数が、約17万件と過去最大となった。

平成30年3月1日 通行止め情報以外の追加情報の発信事例

国土交通省北海道開発局道路情報 @hkd_mlit_road

「【緊急の呼びかけ】：外出は控えて下さい」
札幌管区气象台から、石狩地方と留萌地方では、2日朝から数年に一度の猛ぶがきとなるおそれがあると発表されました。不要不急の外出はお控え下さい。
詳しい気象情報は下記気象庁HPをご確認願います。
jma.go.jp/jp/kishojoho/1...

10:49 - 2018年3月1日

136件のリツイート 41件のいいね

「外出を控えるよう呼びかけ」
閲覧数 20,925件

国土交通省北海道開発局 旭川... @mlit_hkd_as

【国道38号狩勝峠の立ち往生について】
(第1報 - 21時現在)
国道38号において、車両の立ち往生が発生しております。
狩勝峠については、除雪車両が20時に到着し、現在、除雪作業中。
樹海峠については、車両の富良野側へUターン誘導を行っているところです。
hkd.mlit.go.jp/as/release/ho9...

4:44 - 2018年3月1日

45件のリツイート 17件のいいね

「立ち往生状況のお知らせ」
閲覧数 7,183件

国土交通省北海道開発局道路情報 @hkd_mlit_road

「帯広市街で大渋滞のおそれ ~車での外出を控えてください~」
平成30年3月1日から降り続く大雪により道路が狭くなったり、路面にぬかるみがあったりするなどしており、3月2日の朝以降、帯広市街では大渋滞のおそれがあります。
hkd.mlit.go.jp/ob/release/rfq...

12:22 - 2018年3月1日

81件のリツイート 42件のいいね

「外出を控えるよう呼びかけ」
閲覧数 13,269件

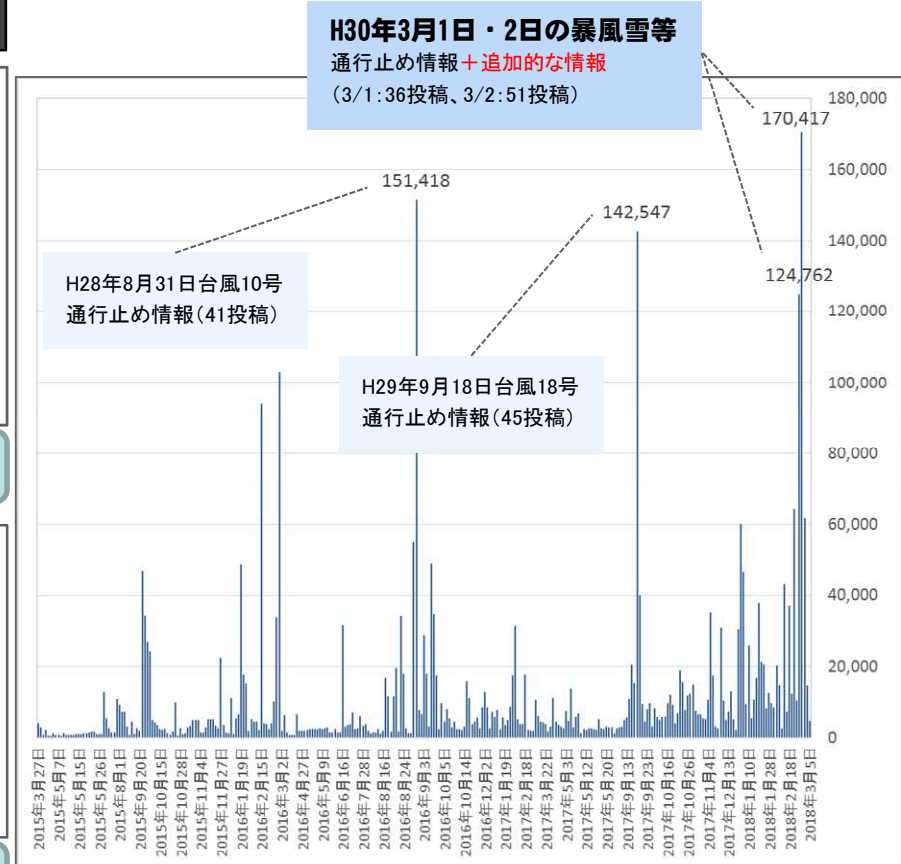
国土交通省北海道開発局道路情報 @hkd_mlit_road

国道334号斜里町ウトロ地区は、吹雪により通行止めを行っていますが、緊急車両や医療関係による通行需要については、気象条件も勘案して斜里町役場とも調整の上、北海道開発局の先導車両を設けて通行頂ける状態としております。
hkd.mlit.go.jp/ab/release/icr...

8:06 - 2018年3月1日

18件のリツイート 21件のいいね

「緊急車両等を先導する情報のお知らせ」
閲覧数 6,228件



グラフ：ツイッター閲覧件数(日当りに集計) 2015年3月~2018年3月

昨冬の暴風雪・大雪等の対応


 「世界の北海道」を目指して
 —北海道総合開発計画—

6. 今後に向けて

立ち往生の予防

○一件の交通事故、故障車、登坂不能車が、大規模な立ち往生を招いていることから、原因車両の発生をなくすために、関係機関と協力しつつ、スタッドレスタイヤの装着や、チェーンの携行を促す広報等を検討する。

立ち往生の拡大防止、早期解消

○立ち往生に巻き込まれた一部の車両が反対車線を走行しようとして、新たな立ち往生を招き、立ち往生解消の支障となったことから、対応策を検討するほか、外国人ドライバーへの注意喚起などコミュニケーション手法等についても検討する。

その他

- 今回、車道上で通行止め解除を待つ車両が滞留を発生させたり、除雪の支障となったことから、対応策について検討する。
- SNSによる立ち往生情報等の発信は、一定の効果が見られたことから、さらなる活用について検討する。



大型車のスタック状況
 (国道38号富良野市)



反対車線を走行(逆走)しスタックした状況
 (国道38号富良野市)



通行止め解除待ち車両の渋滞
 (国道237号占冠村)